

EYOYO



2Dバーコードスキャナー

モデル：EY-015P

➤ 取扱説明書

Email: support@eyoyousa.com

2. 使用説明

目次

注意事項	01
使用説明	02
特徴と技術的パラメータ	03
商品本体の紹介	07
ブザー&LEDインジケータ	08
疑問がある	09
バッテリーと充電	13
初期化セット&バージョン番号	15
ペアリングモードの設定方法	16
1 Bluetoothペアリング方法	16
2 2.4Gペアリング方法	20
3.アップロードモード設定	21
4. Bluetoothの名前変更設定	24
5. IOSブルアップと隠しキーボード	25
6. キーボード言語設定	26
7. 指示音と振動の設定	27
8. 休眠時間セット	28
9. 終了文字の設定	29
10. 文字変換	30
11. スキャンモード設定	31
12. シンボル設定	32
13. 接頭語・接尾語を隠す	47
14. 接頭語・接尾語を追加	50
15. 付録A	53

1.注意事項

- ・Eyoyoバーコードスキャナーを正しく使用するため、説明書をよく読んでください。恣意的に設定コードをスキャンしないでください。そうしないと、一部の設定が一時的に利用できない場合があります。
- ・本書が必要になったとき、すぐに利用できるように大切に保管してください。
- ・Eyoyoバーコードスキャナーは1年間の品質保証とアフターサービスを提供しております。
- ・当社の製品に問題がある場合は、スキャナーの型番とご注文番号の情報がメールに記入して、下記のメールアドレスに連絡してお願いします。
メールアドレス : jp-support@eyoyostore.com

製品使用方法

2.1 スキャンボタンを2秒間長押しして、バーコードスキャナーをオンにします。バーコードスキャナーの電源を入れた後、すぐに DI、DI、DI と音がしてライトが消える場合は、電池残量が少ないことを意味しますので、すぐに充電してください。(バーコードスキャナーの初回充電は、当社オリジナルの充電ケーブルで行うことをお勧めします)

2.2 バーコードスキャナーが完全に充電され、オンになっていることを確認した後、バーコードスキャナーが正常にバーコードをスキャンできるかどうかをテストしてください。スキャントリガーを押して、デバイスをバーコードに向けます。デバイスが接続されていないときに、バーコードスキャナーがDI、DIの音を出す場合は、バーコードが正常に読み取られたことを意味します。

2.3 ビープ音が鳴り、青いライトが点滅するのを確認するまで、バーコードスキャナーのスキャンボタンを約8～10秒間押し続けてください。

2.4 Bluetoothでデバイスを使用する場合はスマートフォンまたはタブレットのBluetoothが有効になっていることを確認し、デバイスを検索してください。

2.5 スマートフォンまたはタブレットの利用可能なBluetoothデバイスリストを確認します。リストから、EY-015Pを選択してペアリングします。

2.6 スマートフォンやタブレットでメモ帳を起動し、空欄にマウスカーソルを置く。バーコードスキャナーでバーコードを読み取ると、カーソルの位置にバーコードがアップロードされることが確認できます。アクティブなウィンドウ上に入力欄が存在しない、などの状態では文字情報は表示されません。

ほかのペアリングの手順はページ20をご参考してください。

3.特徴と技術的パラメータ

特徴

- 3.1 ミニサイズで軽量、コンパクトなデザイン、持ち運びやすい。
- 3.2 2.4Gドングル無線、Bluetooth無線、USB有線の3種類の接続方法を備えます。
- 3.3 汎用システム: Windows XP、Win7、Win8、Win10、Android、iOSデバイスをサポートします。
- 3.4 低消費電力設計です。450mAh容量バッテリーでフル充電後8時間の連続スキャンが可能、待機時間は最大720時間です。
- 3.5 16MB の大容量記憶装置、安全および信頼できる。オフラインスキャンニングモードでは、UPC/ EANバーコードを100000pcs以上保存することができます。
- 3.6 長距離伝送が可能です。
- 3.7 音と振動をオフにすることができます。
- 3.8 Bluetooth HIDプロトコル、SPPプロトコル、BLEプロトコルをサポートします。
- 3.9 豊富なシンボルに対応、接頭語・接尾語を隠す。接頭語・接尾語を追加

UPC-Eo, UPC-E1, UPC-A, Interleaved 2 of 5, Matrix 2 of 5, Industrial 2 of 5, IATA 2 of 5, Code 39, Code 32, Code 39 Full ASCII, Codabar, Code 93, Code 11, MSI Plessey, PDF 417, QR Code, Micro QR, Data Matrix, Micro PDF417, Aztec, GS1 DataBar, GS1 DataBar Limited, GS1 DataBar Expanded.

様々な場面で活用

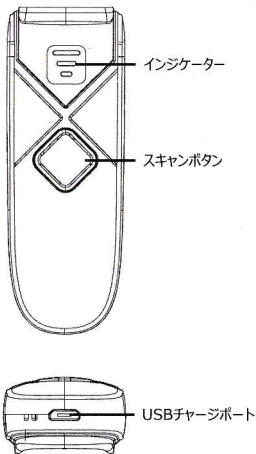
◆ スーパーマーケット	◆ 倉庫
◆ モバイル決済	◆ 小売チェーン
◆ 宅配便	◆ ヘルスケア

技術的パラメータ

接続	ワイヤレス&有線接続
ストレージ	16Mb
スキャンモード	自動キャンモード、手動モード、連続モード
指示信号	LEDライト、ブザー、振動

対応バーコード	ISBN, ISSN, UPC-E0, UPC-E1, UPC-A, Interleaved 2 of 5, Matrix 2 of 5, Industrial 2 of 5, IATA 2 of 5, Code 39, Code32, Code 39 Full ASCII, Codabar, Code 93, Code 11, MSI Plessey, PDF 417, QR Code, Micro QR, Data Matrix, Micro PDF417, Aztec, GS1 DataBar, GS1 DataBar Limited, GS1
充電電圧/電流	DataBar Expanded
連続使用時間	フル充電後8時間の連続スキャンが可能
待機時間	>30日間
バッテリー容量	450mAh容量
印刷コントラスト	>25%
スキャン角度 ピッチ	±65°、ロール: 0-360°、 スキュー: ±60°
作動温度	32°F to 104°F/0°C to 40°C
保管温度	-40°F to 140°F/-40°C to 60°C
作動湿度	相対湿度5%から95%(結露なし)
耐久性	1.5mからコンクリートの地面までの約 6回の落下に耐える

4.製品紹介



5.ブザー&LEDインジケーター

ブザー

指示音のタイプ	説明
長い音 (最初には低音、次には高音)	電源オン
短い音 (Di の音)	電源オフ
短い音 (低周波)	バーコードをスキャンする
短い音 (最初には低音、次には高音)	データが送信された
短い音 (は最初に高周波数、次に低周波数)	設定コードをスキャンする
短い音 (Di Di Diの音)	ワイヤレス送信が失敗した、ストレージの容量がなくなる

LED指示ランプ

LED指示ランプ	説明
青色のライトが点滅	Bluetoothペアリング状態に入る
青色のライトが常時点灯	Bluetoothがペアリング成功
赤色ランプが常時点灯	充電中で充電が終わると消灯する

6.よくある質問と解決策

FAQS

★バーコードスキャナーの電源をオンまたはオフにする方法は？

スキャンボタンを2秒間押し続けてから、ボタンを放します。バーコードスキャナーがオンになります。バーコードスキャナをしばらく使用しないと、自動的に電源が切れます。使用習慣に合わせてスリープ時間を設定できます。(マニュアルの28ページを参照してください。)

★スキャナーはBluetoothsを通して、設備とペアリングできないの場合

- A. スキャナーが必要なBluetoothプロトコルでペアリング状態になっていることを確認してください。
- B. デバイスがスキャナーに正常に接続され、他のデバイスに正常に接続されている再度接続するには、以前のBluetooth接続レコードを削除する必要があります。
- C. 無線通信モジュールが破損しています。お問い合わせください。メールアドレスはjp-support@eyoyostore.comです。

★どうしてスキャンしたバーコードをコンピュータ/スマホにアップロードできないのですか？

- A. ペアリングに成功したことを確認してください。ペアリングに成功する場合、バーコードスキャナーのLED指示ランプは青色です。
- B. 「ストレージモード」である状態を確認してください。ストレージモードでは、スキャンしたバーコードは自動的にアップロードされません。その場合は「データアップロード」の設定コードをスキャンしてください。
- C. 「普通モード」に変更してください。普通モードでバーコードをスキャンして、アップロードすることは同時に行えます。
- D. 無線モジュールが破損した場合は出品者に連絡してください。メールアドレス: jp-support@eyoyostore.com

★製品のバーコードをスキャンすると、ファイルに製品の名前が自動的に含まれますか？

- A. サポートできません。スキャナーはキーボードのように機能します。スキャナーバーコードが何であるかを解釈するのではなく、バーコードが表すアルファベットの数字の文字列を入力するだけです。
- B. 文字列の意味を解釈するために使用するデータベースソフトウェアによって異なります。バーコードを取得したら、バーコードを解釈して製品に関連付けるソフトウェアサービスを購入して、より意味のあるものに関連付ける必要があります。または、独自の内部在庫システムを使用して、バーコードを特定の製品に割り当てることができます。
- C. バーコードと対応する情報を作成した後、スキャナを通じてバーコードをソフトウェアに入力すると、ソフトウェアはバーコードを検索し、製品の関連情報を出力します。

★なぜバーコードの内容が正しくないですか？

- A. 伝送速度を遅く調整してください。21ページの設定コードを使用して設定できます。
- B. それでも機能しない場合は、写真と操作ビデオを添付して販売者に連絡してください。バーコード、メールアドレス：jp-support@eyoyostore.com

★一部のバーコードが読めないのはなぜですか？

- A. 不完全で不明瞭なバーコードが読み取られない場合があります。
- B. 一般的に使用されていない一部のバーコードタイプでは、設定がデフォルトでオフになっている可能性があります。機能させるには、特定のバーコードタイプをアクティブにする必要があります。説明書にセットコードを確認してください。
- C. バーコードとバーコードスキャナーの角度と距離を変更してください。
- D. カスタマーサービスチームにお気軽にお問い合わせください

自動入力を削除するには、29ページの「なし」をスキャンしてください。

★タブを追加するには？

すべてのスキャンの後にタブを追加するには、29ページの「タブを追加」のコードをスキャンしてください。

★コンピューターでバーコードスキャナーを使用するには、ドライバーをインストールする必要がありますか？

A. 一般的には必要ありません。ご使用中何か質問があれば、ご遠慮なくご連絡ください。

★バーコードスキャナーを携帯電話に接続すると、キーボードが無効になるのはなぜですか？

A. バーコードスキャナーの動作原理はキーボードのと同じです。電話に接続されるとき、それは入力のためのキーボードの代わりになり、したがって、キーボードが無効になります。

B. お使いの携帯電話がiOSシステムにある場合、スキャンボタンをすばやくダブルクリックしてキーボードを引き上げることができます。ただし、Androidスマートフォンはこの機能をサポートしません。

★白色LEDライトは消灯できますか？

A. いいえ、白色LEDライトはフィルライトであるオフにすると、スキャンパフォーマンスが低下し、特に暗い環境ではコードを読み取れません。

問題	原因	解決策
トリガーを引くと、スキャナーは反応しません。赤いスキャンライトが表示されない	電量が不足	充電してください
	スキャナーのヘッドに異常があります	jp-support@eyoyostore.comに連絡してください
スキャナーは充電を保持できません	PCのUSBポートが正常ではありません	スキャナーを別のUSBポートに接続して充電してください
	USBケーブルが正常ではありません	jp-support@eyoyostore.comに連絡してください
スキャナーとUSBレシーバーはすべて良好な状態です。しかし、バーコードを私のコンピューターに送信することはできません	スキャナーがUSBレシーバーと一致しません	もう一度コンピュータとペアリングしてください
	スキャナーがストレージモードに設定されている場合、スキャンされたデータはスキャナーのバッファに保存されます	「通常モード」に切り替えてください

そのEyoyoバーコードスキャナーは450mAhの充電可能のバッテリーが内蔵しています。ご使用する前にはスキャナーの電量を確保してお願いします。

充電方法

付属のUSBケーブルの一端をバーコードスキャナの底部に挿入し、他端をコンピュータのUSBポートまたは5 V DC USBポートの電源に挿入して充電します。

バッテリー不足インジケータ

バーコードスキャナーがピープ音を鳴らし続ける場合は、バッテリーの残量が少ないことを意味します。スキャンを停止し、できるだけ早くスキャナーを再充電してください。

充電インジケータ

バーコードスキャナーを充電すると、充電中にスキャナー上部の緑色のライトが点灯したままになり、スキャナーが完全に充電されると消灯します。

ご注意:

コンピューターのUSBポートまたは専用な5V Dc電源アダプターで充電してください。異常な電力はスキャナーとバッテリーに損害を与えるの可能性があります。

電力の残量を知りたい場合は、カーソルを空白のところに置いて、下のバーコードに移動してスキャンしてください



バッテリー残量

8.初期化セット&バージョン番号

ご使用中に、バーコードをスキャンした際にエラーが発生し、スキャンが正常に行われない場合は、「最初設定に戻る」のコードをスキャンして還元することができます。



最初設定に戻る

このバーコードスキャナーのバージョンを知りたい場合は、「バージョン情報」をスキャンできます



バージョン情報

9. Pairing Mode Setting

3 Connection Way

A. 有線接続

バーコードスキャナーとパソコンはUSBケーブルで接続すれば、バーコードスキャナーに充電ながら、有線バーコードスキャナーとして使用できます。

B. Bluetooth接続

Bluetooth機能をご利用の場合は、バーコードスキャナーをBluetooth機能付きのAndroidスマホ、IOSスマホ、またはBluetooth機能付きPCとペアリングできます(詳しいペアリング手順は次のページを参考してください)。

C: 2.4Gペアリング

1.1G機能を使用した場合、Bluetoothに対応していないデスクトップやPCとペアリングできる。スキャナーはXP、Win 7、Win 8、Win 10などのシステムをサポートする(具体的なペアリングの手順は次のページを参考してください)。

9.1 Bluetoothペアリング方法

Bluetoothペアリングモードには、Bluetooth HIDモード、Bluetooth SPPモード、Bluetooth BLEモードの3つがあります。、ペアリングする前に、使用しているアプリケーションでサポートされているBluetoothペアリングモードを確認する必要があります。そうしないと、スキャンしたデータをアップロードされません。この製品の最初のペアリングモードBluetooth HIDモードです。

Bluetooth HIDモードでペアリングする方法

モード1

- A. バーコードスキャナーを起動して、ボタンを8~10秒で長押ししたら、Bluetooth検索モードに入ります。青いライトが点滅して、スマホに連接することができます。
- B. スマートフォンまたはタブレットでBluetoothが有効になっていることを確認し、デバイスを検索します。
- C. スマートフォンで利用可能なBluetoothデバイスのリストを確認します。またはタブレット。リストから、リストされているEY-015Pを選択してペアリングします。
- D. スマートフォンやタブレットでメモ帳を起動し、空欄にマウスカーソルを置く。バーコードスキャナでバーコードを読み取ると、カーソルの位置にバーコードがアップロードされることが確認できます。

モード2

- A.バーコードスキャナーをを起動し、「Bluetooth HIDペアリングモード」バーコードをスキャンして、Bluetooth検索モードに入ります。青いライトが点滅します。



「Bluetooth HIDペアリングモード」

- B. スマートフォンまたはタブレットでBluetoothが有効になっていることを確認し、デバイスを検索します。
- C. スマートフォンで利用可能なBluetoothデバイスのリストを確認します。またはタブレット。リストから、リストされているEY-015Pを選択してペアリングします。
- D. スマートフォンやタブレットでメモ帳を起動し、空欄にマウスカーソルを置く。バーコードスキャナでバーコードを読み取ると、カーソルの位置にバーコードがアップロードされることが確認できます。

How to Pair in Bluetooth SPP Mode

- A. バーコードスキャナーをを起動し、「Bluetooth SPP ペアリングモード」バーコードをスキャンし、Bluetooth検索モードに入ります。青いライトが点滅します。
(Bluetooth HIDおよびBLEモードとは異なり、AndroidデバイスのみをサポートするBluetooth SPPモードは、iOSデバイスではサポートされません。iPhoneおよびiPadは、代わりにApple独自のプロファイルBluetooth iAP / MFiを使用してください)。



Bluetooth SPP ペアリング モード

B. 接続するSPP対応アプリケーションを起動します。SPP対応アプリケーションの接続/デバイスマネージャーに移動します。スキャナーをアプリケーションに直接ペアリングします。

C. 空欄にマウスカーソルを置く。バーコードスキャナでバーコードを読み取ると、カーソルの位置にバーコードがアップロードされることが確認できます。

Bluetooth BLE モードでペアリングする方法

A. バーコードスキャナーを起動し、「Bluetooth BLE ペアリング」バーコードをスキャンし、Bluetooth検索モードに入ります。青いライトが点滅します。



Bluetooth BLE ペアリングモード

B. BLE対応アプリケーションを起動します。BLE対応アプリの接続/デバイスマネージャーに移動します。スキャナーをアプリケーションと直接ペアリングします。

C. 空欄にマウスカーソルを置く。バーコードスキャナでバーコードを読み取ると、カーソルの位置にバーコードがアップロードされることが確認できます。

Bluetoothを搭載していないデスクトップコンピュータなどのPC端末は、2.4GUSB
 dongleとペアリングする必要があります。ペアリング手順は次のとおりです。

A. スキャナーを起動し、「2.4Gワイヤレスペアリングモード」バーコードをスキャンして
 ください。



2.4Gワイヤレスペアリングモード

B. 以下の「Match the Receiver」バーコードをスキャンしてペアリング状態に
 なります。



Match the Receiver

C. USB dongleレシーバーをコンピューターに接続します。ペアリングに成功した
 場合は、ビープ音が鳴ります。緑ライトが常に点灯します。

D. 空欄にマウスカーソルを置く。バーコードスキャナでバーコードを読み取ると、
 カーソルの位置にバーコードがアップロードされることが確認できます。

通常モード

通常モードでは、スキャンしたデータはUSBケーブルまたはワイヤレス接続を介してコンピューターに直接アップロードされます。スキャナーが下記のコードをスキャンしたら、バーコードデータをすぐにアップロードすることを設定できます。



通常モード

伝送速度の設定

Pcの受信速度に応じて、対応する伝送速度を選択してください。



速い



中



遅い



非常に遅い

伝送距離がBluetoothワイヤレスの伝送範囲を超えている場合には、ストレージモードが使うことをお勧めします。このモードでは、スキャンしたのデータが内部ストレージに保存されます。ストレージモードで、バーコードをスキャンすると、データは自動的にスキャナー本体の内部ストレージに保存されます。ストレージモードでは、バーコードがスキャンされると、スキャナーは短いトーンを鳴らし、スキャンされたデータはスキャナーの内部ストレージに自動的に保存されます。内部ストレージがいっぱいになると、スキャナーは3つの低周波ショートトーンを発して警告します。

★スキャナーを「通常モード」から「ストレージモード」に変換するには、下記の「ストレージモード」バーコードをスキャンしてください。



ストレージモード

★「データのアップロード」バーコードをスキャンして、保存されたデータをアップロードします。データがアップロードされた後、バーコードがバーコードスキャナーに保存されているデータは自動的に削除されません。ユーザーは、「データのアップロード」バーコードをスキャンして、保存されたデータを何度もアップロードできます。



データのアップロード

と注意:

データをアップロードする時は、ワイヤレス信号が安定であることを確保して、またはUSBケーブルを接続することを確保してお願いします。

★「保存されたバーコードの総数」のバーコードをスキャンすることにより、内部ストレージに保存されたバーコードの総数を確認します。



保存されたバーコードの総数

★「データを削除する」のバーコードをスキャンして内部ストレージのバーコードデータを削除します。削除されたデータはアップロードされません。データを削除する前に、バーコードデータがアップロードされたかどうかを確認してください。



データを削除する

オートモード

バーコードがスキャンされると、データを端末デバイスに送信します。もしスキャナはデバイスに接続され、データが直接にデバイスに送信します。デバイスに接続していない場合はスキャナが警告音を送信します。

★スキャナーを「オートモード」に変換するには、下記の「オートモード」バーコードをスキャンしてください。



オートモード

11. Bluetoothの名前変更設定

Bluetooth名を変更したい場合は、弊社にお問い合わせください。
jp-support@eyoyostore.comに連絡してください。

12.IOSプルアップと隠しキーボード

ご注意：iOSシステムのみがキーボードのプルアップと非表示をサポートしており、Androidデバイスはサポートしていません。

方法 1:

★ IOSキーボードをプルアップする必要がある場合は、バーコードスキャナーのスキャンボタンを二回クリックしてください。

★ IOSキーボードを隠す必要がある場合は、バーコードスキャナーのスキャンボタンを二回クリックしてください。

方法 2:

★IOSキーボードをプルアップする或いは隠す場合は下記のバーコードをスキャンしてください。



IOSキーボードをプルアップ/隠す

13.言語設定

さまざまな国の言語がキーボードのキーの配置に対応し、記号も異なります。バーコードスキャナーは、さまざまな国のキーボードの実際のニーズに応じて仮想化できます。



英語



スペイン語



フランス語



ドイツ語



イタリア語



日本語



ベルギー語

14. 指示音と振動の設定

下記のバーコードをスキャンして、バーコードスキャナーの声音モード・振動モードを設定します。



音をoff



低音量



高音量



振動をon



中音量



振動をoff

自身の習慣に従って睡眠時間を設定することができます、バッテリーを節約することもできて、設定した睡眠時間の後に自動的に電源を切ることができます。
次のセットコードをスキャンします。



30秒電源オフ



10分電源オフ



2分電源オフ



30分電源オフ



5分電源オフ



今すぐに電源オフ



睡眠時間設定なし

終了文字は、完全なデータメッセージの終わりを示すために使用されます。終了文字のサフィックスは、データ送信の最後のコンテンツでなければならない、追加のデータはありません。

デフォルトでは、スキャナーはコードのスキャン後に「キャリッジリターン」を送信します（「Enter」キーを押すのと同じ）。



Add CR*



Add CR+LF



Add LF



Add TAB



None

17.文字変換

ドスキャナーの文字変換機能を設定することにより、バーコード出力データの大文字・小文字変換を行うことができます。たとえば、バーコードのデータがaBC123の場合、バーコードを「すべて小文字」に設定すると、ホストから出力されるデータは「abc123」になります。デフォルトは通常出力です。



all in lowercase



Case interchange



in upper case



Normal (No Change)

お客様は、必要に応じてバーコードリーダーの読み取りモードを設定できます。
デフォルトの状態は「手動トリガーモード」です。

手動トリガーモード

この手動トリガーモードでは、バーコードリーダーはトリガーボタンを押すと、バーコードリーダーします、トリガーボタン解除した後、読み取りを停止します。

**** **** 次のコードをスキャンして、スキャナーを手動トリガーモードに設定します。



手動トリガーモード

連続スキャンモードオフ

******** 次のコードをスキャンして、スキャナーを連続スキャンモードに設定します。.



連続スキャンモード

自動スキャンモードに設定可能

** **次のコードをスキャンして、スキャナーを自動スキャンモードに設定します。



自動スキャンモード

19.バーコードパラメータ設定

バーコードの種類ごとに独自のプロパティがあります。この章の設定コードを使用して、これらのプロパティの変更に対応するようにバーコードリーダーを調整できます。読み取りを有効にできるバーコードの種類が少ないほど、バーコードの読み取りが速くなります。バーコードスキャナーのパフォーマンスを向上させるために、バーコードスキャナーが使用されないバーコードタイプを読み取らないようにしてください。

All 1D Barcode Setting

(If this configuration is enabled, the scanning speed will be affected.
Please enable it when you need to use it.)



Enable reading all the
1D barcodes



Disable reading all the
1D barcodes

All 2D Barcode Setting

(If this configuration is enabled, the scanning speed will be affected. Please enable it when you need to use it.)



Enable reading all
the 2D barcodes



Disable reading all
the 2D barcodes

Reverse Barcode Setting

(If this configuration is enabled, the scanning speed will be affected. Please enable it when you need to use it.)



Enable reading the
reverse barcodes



*Disable reading the
reverse barcodes

1D Reverse Barcode Setting



Enable reading all the
1D reverse barcodes



*Disable reading all the
1D reverse barcodes

Code 128



*Enable Code 128



Disable Code 128

EAN-8



*Enable EAN-8



Disable EAN-8



*Enable Transmit
EAN-8 Check Digit



Disable Transmit
EAN-8 Check Digit



Enable EAN-8 +2
additional code



*Disable EAN-8 +2
additional code



Enable EAN-8 +5
additional code



*Disable EAN-8 +5
additional code

EAN-13



*Enable EAN-13



Disable EAN-13



*Enable Transmit
EAN-13 Check Digit



Disable Transmit
EAN-13 Check Digit



Enable EAN-13 +2
additional code



*Disable EAN-13 +2
additional code



Enable EAN-13 +5
additional code



*Disable EAN-13 +5
additional code



Enable EAN13 to ISBN



*Disable EAN13 to ISBN



Enable EAN13 to ISSN



*Disable EAN13 to ISSN

UPC-E0



*Enable UPC-E0



Disable UPC-E0



*Enable Transmit
PC-E0 Check Digit



Disable Transmit
UPC-E0 Check Digit



Enable Transmit
E0 System Number



Disable Transmit
UPC-E0 System Number

C-E1



Enable UPC-E1



Disable UPC-E1



Enable Transmit
C-E1 Check Digit



Disable Transmit
UPC-E1 Check Digit

バーコード
タの英字
ンテンツ
が取得す

A

All



*Enable Transmit
UPC-E1 System Number



Disable Transmit
UPC-E1 System Number



Enable UPC-E1+2
additional code



*Disable UPC-E1+2
additional code



Enable UPC-E1+5
additional code



*Disable UPC-E1+5
additional code

UPC-A



*Enable UPC-A



Disable UPC-A



Enable UPC-A to EAN13



*Disable UPC-A to EAN13



*Enable Transmit
UPC-A Check Digit



Disable Transmit
UPC-A Check Digit



*Enable Transmit
UPC-A System Number



Disable Transmit
UPC-A System Number



Enable UPC-A+2
additional code



*Disable UPC-A+2
additional code



Enable UPC-A+5
additional code



*Disable UPC-A+5
additional code

Interleaved 2 of 5



*Enable Interleaved 2 of 5



Disable Interleaved 2 of 5

Matrix 2 of 5



Enable Matrix 2 of 5



*Disable Matrix 2 of 5

Industrial 2 of 5



Enable Industrial 2 of 5



*Disable Industrial 2 of 5



Standard 2 of 5 (IATA 2 of 5)



Enable Standard 2 of 5



*Disable Standard 2 of 5

Code 39



*Enable Code 39



Disable Code 39



Enable Code 39
Output Start&Stop Character



*Disable Code 39
Output Start&Stop Character



Enable Code 39 Full ASCII



*Disable Code 39 Full ASCII

Code 32



Enable Code 32



*Disable Code 32

Codabar



*Enable Codabar



Disable Codabar

Code 93



*Enable Code 93



Disable Code 93

Code 11



Enable Code 11



*Disable Code 11



MSI Plessey



Enable MSI Plessey



*Disable MSI Plessey

GS1 DataBar (RSS-14)



*Enable GS1 DataBar(RSS-14)



Disable GS1 DataBar(RSS-14)

GS1 DataBar Limited (RSS Limited)



*Enable GS1 DataBar Limited
(RSS Limited)



Disable GS1 DataBar Limited
(RSS Limited)

GS1 DataBar Expanded (RSS Expanded)



*Enable GS1 DataBar
Expanded(RSS Expanded)



Disable GS1 DataBar
Expanded(RSS Expanded)





*Enable QR



Disable QR



Enable reading reverse
QR barcode



*Disable reading reverse
QR barcode

Micro QR Code



Enable Micro QR



*Disable Micro QR

PDF 417



*Enable PDF417



Disable PDF417



Enable reading reverse
PDF417 barcode



*Disable reading reverse
PDF417 barcode

Micro PDF 417



Enable Micro PDF417



*Disable Micro PDF417



Enable reading reverse
Micro PDF417 barcode



*Disable reading reverse
Micro PDF417 barcode

Data Matrix



*Enable Data Matrix



Disable Data Matrix



Enable reading reverse
Data Matrix barcode



*Disable reading reverse
Data Matrix barcode

Aztec Code



Enable Aztec Code



*Disable Aztec Code



Enable reading reverse
Aztec barcode



*Disable reading reverse
Aztec barcode

前文字を隠す



1バイトを非表示にする



5バイトを非表示にする



2バイトを非表示にする



6バイトを非表示にする



3バイトを非表示にする



7バイトを非表示にする



4バイトを非表示にする



9バイトを非表示にする

前文字の非表示をキャンセルしたい場合は、以下の設定コードをスキャンしてください。



前文字の非表示
をキャンセル設定



保存

後ろ文字を隠す



1バイトを非表示にする



5バイトを非表示にする



2バイトを非表示にする



6バイトを非表示にする



3バイトを非表示にする



7バイトを非表示にする



4バイトを非表示にする



8バイトを非表示にする

後ろ文字の非表示をキャンセルしたい場合は、以下の設定コードをスキャンしてください。



後ろ文字の非表示
をキャンセル設定



保存



21.接頭語・接尾語を追加

A:「接頭辞を追加する」または「接尾辞を追加する」の設定バーコードをスキャンします。



接頭語を追加



接尾語を追加

B.接頭辞または接尾辞を追加する必要がある場所をご確認してください。以下の設定バーコードをスキャンします。



0



5



1



6



2



7





3



8



4



9

- C. 付録Aから追加する必要のある接頭辞または接尾辞をスキャンします（53ページを参照してください）
D. [保存と終了]バーコードを保存して終了する



保存と終了

接頭語追加するのをキャンセルしたい場合は以下の設定コードをスキャンしてください



Add Prefix



Save and Exit

接尾辞追加するのをキャンセルしたい場合は以下の設定コードをスキャンしてください。



Add suffix



Save and Exit

例えば

バーコードは12345678です。接尾辞追加した後%12345678になる場合。

ステップ1：「接頭辞を追加する」の設定バーコードをスキャンします。

ステップ2：「0」「1」の設定バーコードをスキャンします。

ステップ3：付録Aから追加する必要のある接頭辞「%」バーコードをスキャンします。

ステップ4：[保存と終了]バーコードを保存します。



Null



SOH(start
of headline)



STX (start
of text)



ETX



EOT



ENQ



ACK



BEL



BS



HT



LF



VT



FF



CR



SO



SI



DLE



DC1



DC2



DC3



DC4



NAK



SYN



ETB



CAN



EM



SUB



ESC



FS



GS



RS



US



SP



!



"



#



\$



%



&



'



(



)



*



+



,



-



.



/



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



0



1



2



3



4



5



6



A



B



C



D



E

-55-



F



G



H



I



J



K



L



M



N



O



P



Q



R



S



T





U



V



W



X



Y



Z



[



\



]



^



_



`



a



b



c





d



e



f



g



h



i



j



k



l



m



n



o



p



q



r



s



t



u



v



w



x



y



z



{



|



}



~



DEL



Caps Lock



F1



F2



F3



F4



F5



F6



F7



F8



F9



F10



F11



F12



Print Screen



Scroll Lock



Pause



Insert



Home



PageUp



Delete



PageDown



End



Right Arrow



Left Arrow



Down Arrow



Up Arrow

